



市民と保健医療者が共に考える People-Centered Care (PCC:市民中心のケア) の取り組み

看護学科

高橋 恵子 教授

【研究分野】 People-Centered Care、市民中心のケア、ヘルスリテラシー
 【キーワード】 市民中心のケア、市民と専門職とのパートナーシップ、健康づくり
 【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=326taka>



研究概要

個人や地域社会における健康課題の改善に向けて、**市民が主体となり、保健医療専門職とパートナーを組み**行われる取り組みのことを**People-Centered Care (PCC : 市民中心のケア)**といいます。

現在、超高齢社会に伴うさまざまな健康課題の改善に向けて「**People-Centered Care (PCC)**」における研究成果を集積し、さまざまな健康課題に対して、**市民にできることは何か、保健医療者にできることは何か**について、市民と保健医療者が共に考える教材づくりに取り組んでいます。

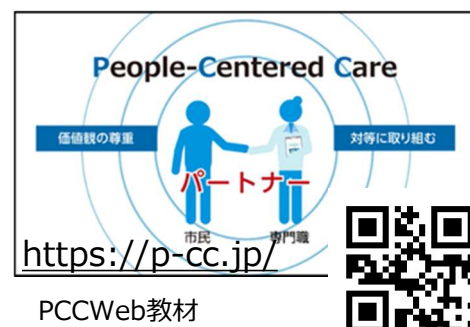


People-Centered Care の
パートナーシップの8要素
高橋恵子他（2018）。

研究紹介

1. 市民と保健医療者が共に考えるPCCWeb教材の開発

自分の健康を自分で創り守るために、さまざまな健康課題に、**市民と保健医療者が共に考える機会となるPCC（市民中心のケア）**の教材を作成した。PCCの取り組みを国内外へ広めるため、①PCCとは何か、②PCCの実践例、③PCCの活動事例をWeb教材で紹介している。



PCCWeb教材

2. 市民のヘルスリテラシー向上をめざすプログラム開発に関する研究

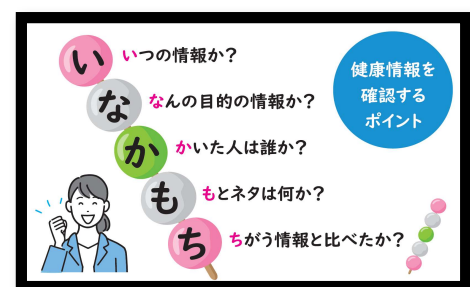
自分の健康を自分で創り守るために、オンラインを用いたヘルスリテラシープログラム（「健康情報を入手する力」と「健康情報を理解する力」）に焦点をあてた内容）を提供し、その有用性を検討している。

講座テーマ紹介

1. 市民のヘルスリテラシー講座：市民講座

【健康情報の探し方・調べ方のコツ】（オープンカレッジ講座）

ヘルスリテラシーの向上を図るために、市民を対象に、健康情報の探し方・選び方のコツを学び合う講座です。



健康情報を確認するポイント

2. 子ども向けの「からだ」のおはなし会（オープンカレッジ講座）

5歳児前後の子どもを対象に、からだの紙芝居・からだぬりえ、クイズ、からだTシャツを用いて、からだのしぐみを一緒に学びます。



「からだ」のおはなし会

アピールポイントなど

人々が自分の健康を創り守る社会をめざして、市民と専門職とがパートナーを組んで取り組む健康支援事業に参加し、活動しています。